

373

413 63.1
F23

大学日语 四六级重点词汇 疑难解析

主 编	范崇寅	王 锐	
副主编	朱丽颖	李 平	夏金富
编 委	杨毅军	宋义淑	杜 华

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

大学日语四六级重点词汇疑难解析/范崇寅,王锐主编. —大连:
大连理工大学出版社, 2001. 9

ISBN 7-5611-1895-3

I. 大… II. ①范… ②王… III. 日语-词汇-高等学校-水平考
试-自学参考资料 IV. H363

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2001)第 14221 号

大连理工大学出版社出版发行
大连市凌水河 邮政编码 116024
电话:0411-4708842 传真:0411-4701466
E-mail: dulp@mail. dlptt. ln. cn
URL: http://www. dulp. com. cn
大连理工印刷有限公司印刷

开本: 850 毫米 × 1168 毫米 1/32 字数: 353 千字 印张: 14. 125
印数: 1—6000 册

2001 年 9 月第 1 版

2001 年 9 月第 1 次印刷

责任编辑: 王佳玉 宋锦绣

责任校对: 萧 音

封面设计: 金 中

定价: 18.80 元

前 言

词汇是语言学习的基础。要想学好一门外语,首先应从学习掌握词汇开始。对于广大的日语学习者来说,在日常的学习过程中,除应努力掌握足够的词汇量外,还要不断地提高复用式词汇的掌握比例。这就是说词汇的记忆应该建立在对词汇的意义、用法等全面理解的基础上。只有这样,才会收到事半功倍的学习效果。然而,对于备考的考生来说,要在较短的时间内,在浩瀚的词汇海洋中寻找、记忆那些最常用的基本词汇并非易事。鉴于此,我们从广大考生在词汇学习方面的实际需要出发,根据高等学校大学外语指导委员会日语组 2000 年 4 月新修订出版的《大学日语教学大纲》词汇表,结合多年的教学经验,编写了这部学习参考书。

本书从《大学日语教学大纲》词汇表中精心筛选出 650 个常用的基本词汇。选词原则,以用言为主,兼顾常用名词,并注意选择词义相对较多的多义词。在每个词条的释义下,一般给出 2 个例句。例句大多采自日本原版辞书,语言规范,内容丰富。例句附有译文。由于例句是单一的句子,缺乏具体的语言环境,所以例句译文主要采用直译的方法。

为突出实用性,本书对学习者在词汇学习中常常遇到,而且在一般辞典或语法书中又很难找到答案的,词义容易混淆的近义词附有词义辨析,共 74 组。为学习者能够正确地掌握它们的用法提供帮助。另外,在每个单元(按五十音图“行”计)后设有自测练习题,在书后附有综合仿真练习及大学日语四级考试试题、硕士研究

生入学考试日语试题的文字与词汇部分,通过练习与实践演练,来检验对词汇的掌握情况,加深对词汇的理解和记忆,提高应试能力。

本书除适用于大学日语四、六级考试应试者外,也可作为日语能力测试、硕士研究生入学考试应试者以及日语中级学习者的参考书。

由于编者水平所限,书中难免会有错误,恳请广大读者批评、指正。

编 者

2001 年 8 月

目 录

前言	1
重点词汇例解及辨析	1
あ行	1
自测练习(一)	94
か行	96
自测练习(二)	178
さ行	180
自测练习(三)	227
た行	229
自测练习(四)	281
な行	283
自测练习(五)	295
は行	297
自测练习(六)	331
ま行	333
自测练习(七)	359
や行	361
ら行	374
わ行	375
自测练习(八)	376
文字和词汇	379
综合仿真练习一	379
综合仿真练习二	383
综合仿真练习三	387
综合仿真练习四	391

综合仿真练习五·····	395
综合仿真练习六·····	399
1995 年大学日语四级统考公开试题(文字、词汇部分)·····	403
1998 年大学日语四级统考公开试题(文字、词汇部分)·····	407
1997 年全国攻读硕士学位研究生入学考试日语试题 (文字、词汇部分)·····	411
1998 年全国攻读硕士学位研究生入学考试日语试题 (文字、词汇部分)·····	415
1999 年全国攻读硕士学位研究生入学考试日语试题 (文字、词汇部分)·····	419
2000 年全国攻读硕士学位研究生入学考试日语试题 (文字、词汇部分)·····	423
参考答案 ·····	427
自测练习答案·····	427
综合仿真练习答案·····	428
大学日语四级统考公开试题(文字、词汇部分)答案·····	430
全国攻读硕士学位研究生入学考试日语试题 (文字、词汇部分)答案·····	430
索引 ·····	433



重点词汇例解及辨析

あ行

△あいそ(う)^㉓ [愛想] (名)

1. 亲切、和蔼

☞ とても愛想のいい人なので、みんなにかわいがられています/
因为是非常和蔼可亲的人，大家都喜欢他(她)。

☞ 店員があまり愛想が悪いので、何も買わずに店を出てしまっ
た/店员的态度过于冷淡，什么也没买便出了商店。

2. 招待、款待

☞ 何のお愛想もできませんで、失礼いたしました/招待得不周，
对不起。

○慣用句：愛想が尽きる、愛想を尽かす/讨厌、厌烦。

☞ あまり怠け者なので、すっかり愛想が尽きた/太懒了，真是厌
烦透了。

☞ 彼は友達にまで愛想を尽かされた/连朋友都不理他。

△あいだがら^㉔ [間柄] (名)

1. (人与人的)关系、血缘关系、亲属关系

☞ 彼とは親戚の間柄です/我跟他有亲戚关系。

2. 交往、交情

☞ 彼とは会って会釈する程度の間柄だ/同他不过是点头之交。

☞ 友達の間柄で、そんな遠慮はいらない/朋友之间不必那么客
气。



△あえて

△あえて^① [敢えて] (副)

1. 敢、硬

☞ 悲しいニュースですから、あなたに話したくありませんが、あえてお話しします/因为是悲伤的消息,不想对你说,但还是说吧。

2. (与否定呼应) 毫(不)……、未(必)……

☞ 王さんの日本語が上手だからといっても、あえて驚くにはあたらない。彼の母は日本人なのだから/虽说小王的日语很好,但也毫不值得惊奇,因为他的母亲是日本人。

☞ あなたが話したくないことを私はあえて聞こうとは思わない/你不想说的我也决不想问。

△あおぐ^② [仰ぐ] (他五)

1. 仰视、仰望

☞ 夜空を仰いで、いろいろ想像をしてみることも楽しいのではあるまいか/仰望夜空,试做各种想像不也是很愉快的吗?

☞ 天を仰いで神様に祈る/仰天求神。

2. 拜、尊

☞ この国の人々は彼を救国の英雄と仰いでいる/这个国家的人们尊他为救国英雄。

☞ われわれは彼を首領と仰ぐ/我们尊他为领袖。

3. 仰仗、请求

☞ みなさまのご助力^{じよりょく}を仰ぎたい/希望能够得到大家的帮助。

☞ 原料を周囲の農村に仰ぐ/靠周围的农村供给原料。

4. 饮、服

☞ 毒を仰いで自殺した/服毒自杀。

△あおじろい^④ [青白い] (形)

1. 青白色

* あがる



- 青白い月の光を浴びて立ちつくす/他一直站在皎洁的月光下。
冬の寒い空に青白い月がかがやいている/冬季寒冷的夜空上，
闪烁着皎洁的月光。

2. (颜色) 苍白

- 張さんは長い間の病気で、青白い顔をして寝ていた/小张由于
长时间生病，脸色苍白地躺在那儿。
彼は闘病生活が長くて、顔が青白い/他长时间与疾病作斗争，
脸色苍白。

* あがる^{③⑩} [上がる] (自五) 近义词→登る

1. 上、登、升

- 十階へ上がると富士山がよく見えます/上了十楼就能清楚地
看到富士山。
よくいらっしやいました。どうぞお上がりください/欢迎，请
进。

2. (价格、价值) 上涨、(资格、成绩) 提高

- 彼はちっとも勉強しないので、成績が上がるはずがない/他根
本不学习，成绩不可能提高。
飛行機の料金が11月5日から15パーセント上がるそうです/
听说飞机票从11月5日开始提价15%。
月給が上がっても物価も上がるから、生活はあまり楽になら
ない/即使长工资，因物价也在上涨，生活并不会很富裕。

3. 结束、完成

- 練習曲が上がった/练习曲结束了。
仕事が五時までに上がるだろう/工作五点前能完成吧。

4. 怯场、慌神

- 試験のとき上がるとやさしい問題でも間違える/考试时如果
慌神，即使简单的问题也会弄错。
始めて舞台に立ってすっかり上がってしまった/初登舞台完全



失去镇静。

5. (谦)去、访问

☞ すぐお届けに上がります/立刻给您送去。

☞ 明日お宅へ上がります/明天到您家去。

6. (敬)吃、喝

☞ お口に合うかどうか分かりませんが、どうぞお上がりください/不知是否合您的口味,请吃吧。

☞ どうぞたばこをお上りください/请吸烟。

☆辨析:「上がる」、「登る」

两者均表示自下而上的动作,在许多情况下可以互换使用。

例如:

☞ 階段を上がる(登る)/上楼。

☞ 日が高く上がった(登った)/太阳高高地升起来了。

但「上がる」和「登る」在含义和用法上也存在着差别,其主要不同点如下:

①「上がる」强调移动的结果即到达点;「登る」强调运动的过程,即路线、途径、方式。例如:

☞ 呼ばれて二階に上がった(のぼる×)/被叫到二楼上去了。

②「上がる」是瞬间动词,「登る」是持续动词。其后加上「～ている」或「～始める」,意义不同。例如:

☞ 広告の気球が上がっている/广告气球升起来了。

☞ 煙がのぼっている/正在冒烟。

☞ 煙がのぼり始めた(上がり始めた×)/开始冒烟。

③「登る」表示靠自身的力量并以整体向上运动;「上がる」则表示被动的、局部的运动。例如:

☞ 積荷がクレーンに吊されて上がっていた(のぼる×)/货物被起重机吊起来了。

あがる



☞ さっと五、六人の手が上がった(のぼった×)/一下子有五六十人举起了手。

④ 从水中到陆地,用「上がる」而不用「のぼる」。例如:

☞ 船から陸に上がる(のぼる×)/从船上登陆。

☞ 湯から上がった(のぼった×)/洗完澡了。

あがる^⑤ [上がる・挙がる] (自五)

1. 提高、提升

☞ 腕がめつきり上がった/本事显著长进了。

☞ 相撲が成績がよければ、地位が上がるでしょう/相扑运动员成绩好的话,地位会上升吧。

2. 得到、收到

☞ 予想通りの成果が上がる/收到预想的成果。

☞ この方法で徐々に効果が上がっている/用这种方法渐渐收到了成效。

3. 发出

☞ 群衆の中から悲鳴を上がった/群众中发出了惊叫。

☞ 平和を求める声が上がる/和平的呼声高涨。

△あく^⑥ [悪] (名)

1. 坏、恶

☞ あいつは悪に強い人だ/他作恶多端。

☞ そこは悪に満ちたところだった/那里是一个充满罪恶的角落。

☞ その上に登山にはもっと大きな悪条件が付きものになっている/而且登山有(一个)更大的不利条件。

2. 坏人

☞ あの悪がまた何かやったな/那个坏蛋又搞些什么勾当了?

☞ 悪を懲らしめないと社会の秩序が保てない/不惩恶就无法维持社会秩序。



* あける

3. 弊病

☞ 悪の根を一掃する/拔掉祸根。

* あける^① (他下一)

1. [開ける] 开、打开、开始

☞ どんな時でも人の手紙を開けるのはよくない/无论何时拆开别人的信都是不好的。

☞ 全国競技大会は華々しくその幕を開けた/全国运动会隆重地开幕了。

2. [明ける・空ける] 空出、腾出

☞ 彼のために今朝は体をあけておく/今天早晨留出时间等着他。

☞ 今住んでいる家は今年中にあけなければならない/现在住的房子今年必须腾出来。

3. [明ける]

6

① 天亮、天明

☞ 夜が明けると昨日の雨はすっかり晴れてすばらしいお天気だった/天亮了, 昨天的雨完全停了, 是难得的好天气。

② 新的一年开始

☞ 明けましておめでとうございます/新年好。

☞ 年が明けて30になる/过了年就是30岁了。

③ 期满、到期

☞ 休暇が明ける/假满。

☞ ぼくの^{ねんき}年季はこの月で明ける/我本月就满徒了。

* あげる^{②③} (他下一)

1. [上げる]

① 抬、举、扬

☞ 下ばかり見ないで顔を上げなさい/不要总往下看, 抬起头。

☞ 両手を上げて賛成する/举双手赞成。

* あげる



② 提高、进步、提升

☞ もっと部屋の温度を上げないと、かぜを引いてしまう/如果不提高室温就会感冒。

☞ 物価が上がりつつあるので、給料を上げないと生活は大変です/物价一直在上涨,如果不长工资,生活会很艰辛。

③ 放声、放高声

☞ 女子学生が悲鳴を上げる/女学生惊叫。

☞ 大声を上げる/喊叫;大声叫。

④ (敬)给。(自谦词)

☞ おすきなならあなたに上げましょう/喜欢的话就送给你。

2. [挙げる]

① 举行

☞ 来月フラマホテルで結婚式を挙げます/下个月在富丽华大酒店举行结婚庆典。

② 得到

☞ すばらしい成績をあげた/取得了优异的成绩。

☞ デパートは大きな利益をあげている/商店获得很大利益。

3. [上げる・揚げる]

① 卸货

☞ 船は積み荷をあげると、すぐに港を出た/船卸下货物后,马上出港了。

☞ 船荷をあげるのは大変な仕事です/卸货是一项很辛苦的工作。

② 抽上、吸上

☞ ポンプで、水をあげる/用水泵抽水。

③ 吐、呕吐

☞ 食べた物をあげてしまった/吃的东西都吐了出来。

☞ 彼女は車に酔ってあげた/她晕车吐了。

△あざむく^① [欺く] (他五)

1. 欺骗

☞ 私には君を欺くつもりはない/我不想骗你。

☞ 甘言^{かんげん}をもって人を欺く/拿甜言蜜语骗人。

2. 胜似、赛过

☞ 娘の肌の白さは、雪をも欺くばかりである/姑娘的肌肤胜似白雪。

☞ 両側に立ちならぶ店の照明の明るさは昼を欺くほどであった/道路两侧商店的照明灯光亮如白昼。

あざやか^② [鮮やか] (形动)

1. 鲜明、鲜艳

☞ 娘ではあるまいし、そんな鮮やかな着物は着られない/又不是小女孩，不能穿那么鲜艳的衣服。

☞ 彼女は鮮やかな赤いコートを着ていた/她穿着鲜红色的外套。

2. 精湛、美妙

☞ 彼は鮮やかにその翻訳をやったのけた/他很漂亮地把它翻译出来了。

☞ 彼の鮮やかな手並には皆が感心している/大家很佩服他的精湛的本领。

△あしあと^③ [足跡] (名)

1. 足迹、脚印

☞ 雪の上に足跡が残っている/雪地上留下脚印。

☞ 足跡をたどって隠れ家を見つける/沿着脚印找到藏身之处。

2. 事迹、业绩

☞ 夏目漱石は日本の文学の歴史に大きな足跡を残した/夏目漱石在日本文学史上留下了辉煌的业绩。

あしば



あしば^③ [足場] (名)

1. 立足处、脚手架

☞ まず足場を組んでから次の仕事に取りかかる/先搭好脚手架之后再着手下面的工作。

☞ ビルディングを建てるために足場をかける/为建楼而搭脚手架。

2. 立足地、立脚点

☞ 局長を足場にして大臣のポストをねらう/以局长为立足点(阶梯)想得到部长的位子。

☞ 足場が定まらなくては立派な仕事はできない/立脚点不稳就做不好工作。

3. 脚底下的感觉

☞ 危うく足場を踏み外すところだった/险些踩空了。

☞ ぬかるんで足場がわるい/路泥泞得不好走。

4. 交通状况

☞ 駅に近くて足場のよい場所に住みたい/想住在离车站近、交通方便的地方。

☞ 足場が悪くて通勤に不便だ/交通不便上班不方便。

あじわい^④ [味わい] (名) 近义词→味

1. 味、味道、滋味

☞ 広東料理の味わいがある/有广东菜的味道。

☞ 新茶には独特の香りと深い味わいがあるため、洋風化した食生活においても支持者が多い/新茶有独特的浓郁香味,因此即使在西洋化的饮食生活的人们当中,喜欢的人也很多。

2. 趣味、风趣、妙处

☞ 彼女の演技には何とも言えぬ味わいがある/她的表演有一种难以形容的妙处。



☞ 方言はその土地の風土や暮らしと深いつながりがあり、その土地その土地の味わいがあります/方言与当地的风土、生活有深刻的联系,各地有各地的情趣。

☆ 辨析:「味わい」、「味」

表示听到的、看到的事物的“妙处”、“妙趣”时,「味わい」和「味」可通用。例如:

☞ 大森さんの演説には一種のいうべからざる味(味わい)がある/大森先生的演讲有一种难以形容的妙处。

☞ 画家でないと、その絵の味わい(味)が分からないだろう/不是画家的话,恐怕不会懂得那幅画的妙处吧。

但二者在使用上也存在着差异,其不同点是:「味」基本含义是用味觉可以尝到的具体的滋味或甜、咸味儿。例如:

☞ ビタミンは何の味もない、まったく無味のものだ/维生素没有什么味,完全是无味的东西。

引申用于抽象比喻,表示自己生活中经历过的“滋味”、“味道”,并常以「味をしめる」、「味を知る」的形式出现。而「味わい」没有这种含义。例如:

☞ あの人は貧乏の味を知らないから、お金のない人の気持ちが分からない/他不知道穷的滋味,因此不理解穷人的心情。

「味わい」不是简单的咸、甜的味儿,而是食品的“风味”。例如:

☞ それは味わいのある食品だ/那是具有特殊风味的食品。

あじわう^⑨ [味わう] (他五)

1. 尝、品滋味

☞ 舌には味を味わう役目がある/舌头有品尝滋味的作用。

☞ 一つ味わってごらんさい/请尝尝看。

2. 尝受、体验

☞ 旅の面白みを味わった/体验了旅行的乐趣。

△あずかる



この病気の苦しみを味わったことのない人にはどうしてもその苦しみが分からない/没受过这种疾病痛苦的人怎么也不会知道那种苦处。

3. 玩味

よく味わわなければ、その意味が分からない/不仔细玩味就无法明白它的意思。

△あずかる^③ [与る] (自五)

1. 参与、有关系

工場建設の計画に与っている/参与制定建厂计划。

私はそのことに与っていない/我与该事无关。

2. 蒙受

おほめにあずかり、この上ない光栄に存じます/承蒙夸奖,无尚荣幸。

お招きにあずかりましてありがとうございます/承蒙款待非常感谢。

○慣用句:……与って力がある/对……很有贡献

署名運動は平和保持に与って力がある/签名运动对保卫和平很有贡献。

* あずかる^④ [預かる] (他五)

1. 收存、保管

こんなあぶないものはこちらに預かっておきましょう/这么危险的东西放在这里保管吧。

当分子供は母が預かってくれる/母亲暂时给我看小孩。

2. 担任、承担

兄が外国へ行っている間、兄の家の留守を預かることにした/哥哥在国外期间,替哥哥看家。

主婦はその家の台所を預かる/主妇承担家里的炊事活儿。